

日本文学全集 宣言

池澤夏樹 *Ikezawa Natsuki*

日本人を名乗る我々とは、いったい何者なのか？
混乱の今、これは切実な問いである。
答えを求めて文学に向かおう。
この島々で、我々の祖先たちは千三百年に亘って日本語という一つの言語を使って文学を営んできた（世界でも稀なことだ）。

古代に中国文明と出会って文字を借り、日本語の表記法を編み出した。十九世紀には西欧と出会って近代的な手法を身に着けた。それからの百五十年で社会は大きく変わったが、しかし古代人は今も我々のすぐ隣にいる。
敢えて言うが、日本文学が日本人の特異な性格と思想を作ったのだ。例えば、恋というテーマがこれほど大事にされる文学は他にはなかった。自然観もまた同じ。
古典を現代の言葉に訳し、近現代の指標となった作品を選んで供する。過去を未来へつなげる回路を用意したいと思う。

一九四五年生まれ。作家・詩人。八八年『ステイル・ライフ』で芥川賞。九三年『マシアス・ギリの失脚』で谷崎潤一郎賞。二〇一〇年「池澤夏樹」個人編集 世界文学全集で毎日出版文化賞、一二年朝日賞、ほか多数受賞。他に『カテナ』『アトミック・ボックス』など。



◎推薦のことば

面白く、自然に

大江健三郎 *Ōe Kenzaburō*



この全集は半分近く、近代（漱石に始まる）より前の日本文学を、翻訳でおさめている。最初の翻訳者は『古事記』の面白さを生かす最良の人、池澤夏樹さんで、『源氏物語』はじめ、実力派の小説家たちが力をそそいでいる。近代以降の文学も、多様に選ばれていて、その後を、先の翻訳者たちが継いでゆくこともはっきりわかる。読者は、翻訳の面白さを楽しみ、自然に日本語の文学の全体と向かいあう。

感動をどれほど

味わわせてくれるだろう

阿川佐和子 *Akagawa Sawako*



あるとき私は知った。百人一首にある「あひみての ちの心にくらぶれば 昔はものを思はざりけり」の意味はつまり、「一度セックスしちゃったら、それ以前の恋する思いなんて、なんにも考えていなかったのと同じだわ」ということだ。なんだ、今の時代の恋心とちっとも変わらないんだ。そのことに気づいた瞬間、千年を隔てた平安時代がたちまち身近になり、頭の中で十二単を着ているお姫様がいきいきと動き出した。
このたび刊行される日本文学全集は、そういう感動をどれほど味わわせてくれるだろう。楽しみである。

古典から現代まで網羅する 新しい日本文学全集、誕生！



- 池澤夏樹による個人編集
世界文学全集に引き続き、作家・詩人の池澤夏樹が“世界文学の中の日本文学”と位置付け、時代の変革期である今こそ読みたい作品を、独自の視点で古典から現代まで全30巻にわたって厳選しました。
- 古典名作を第一線の作家による新訳で
『古事記』（池澤夏樹訳）、『源氏物語』（角田光代訳）から『たけくらべ』（川上未映子訳）まで、不朽の古典作品を第一線の現代作家による新訳で甦らせます。古典新訳を収録する約50年ぶりの日本文学全集となります。
- 斬新な巻立てと魅力ある作品構成の近現代
『日本人とは何か？』『私は誰か？』を問う素材としての文学」という視点から作品を選び抜き、各作家の巻に加えて、民俗学と文学をテーマにした「南方熊楠／柳田國男／折口信夫／宮本常一」、日本語の多様性を提示する「日本語のために」など斬新な巻立てが特徴です。また作家の巻は、小説だけでなく、エッセイ、評論も収録した魅力的な作品構成です。
- 全作品解説を池澤夏樹が執筆
各巻、全作品の解説を池澤夏樹が執筆します。古典には専門家による作品解題、近現代には年譜を付け、各巻月報には作家、評論家などの書き下ろしエッセイを掲載します。
- 読みやすさを追求
1段組みを基本とし、文字の大きさや書体に工夫をこらしました。また、従来の日本文学全集より多くふり仮名を入れ、読みやすさを追求しました。
- 美しい日本の伝統色の装幀
カバーは6色の色展開で、帯は各巻にふさわしいイラストや写真で装いました。『古事記』第49回造本装幀コンクール 日本書籍出版協会理事長賞受賞



全巻揃定価 [本体] 87,400円 (税別)
各巻本体：2,000～3,500円 (税別)

[第Ⅰ期] 全12巻・完結 ●体裁＝四六寸仲判／上製カバー装／各巻平均500頁／挟み込み月報付 ●装幀＝佐々木暁
[第Ⅱ期] 全12巻・完結
[第Ⅲ期] 全6巻 (2017年3月～2018年12月予定)

お申し込み書	河出書房新社特約店	池澤夏樹＝個人編集 日本文学全集 全30巻	
<input type="checkbox"/> 第1回配本より全巻お申し込み		<input type="checkbox"/> 希望巻のみお申し込み ※巻数をご記入ください	
<input type="checkbox"/> 第 回配本より全巻お申し込み			
お名前		お電話番号	
お申し込み日	年 月 日	ご担当 様	

河出書房新社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2
Tel: 03-3404-1201 Fax: 03-3404-6386 http://www.kawade.co.jp/

池澤夏樹＝個人編集 日本文学全集 全30巻



河出書房新社 創業130周年 記念企画

日本人を名乗る我々とは、
いったい何者なのか？
混乱の今、

これは切実な問いである。

答えを求めて文学に向かおう。

池澤夏樹



第一線の作家が訳す古典新訳、選び抜かれた近現代作品！